

## 福井県立大野高等学校

### JRC「結」

地域の宝を未来へつなぐ～水・繊維・「すこスコーン」～

地域の強みを活かして、ボランティア活動で世界の困っている人々を支援し、同時に地域活性化を行っています。里芋の芋茎で作られる伝統料理「すこ」を洋風スイーツにアップサイクルし、「シン・ふるさとスイーツ「すこスコーン」」を開発し販売しています。



## 福井県立福井商業高等学校

### JRC部とその仲間たち

海岸清掃とごみ調査に嫌気がして脱プラ・水の活動を始めました！

冬の三国サンセットビーチ清掃は、うんざりするほどごみがあります。毎回「海はゴミ箱じゃない！」と叫んでいるうちに、ごみを減らす活動をするしかないと思いました。脱プラ、ペットボトルのエコラベル化、新聞の袋利用など、未来に繋がると信じて活動しています。



## 長野県佐久平総合技術高等学校

### チームさくさけ

咲け！エシカスフード～SAKE文化をリノベーション～

長野県佐久市は「酒の郷」。酒粕の需要が低迷し、一部が廃棄されているという課題を知り、パン屋、洋菓子店、ラーメン店の協力のもと、酒粕を使ったパンやクッキー、ラーメンを商品化。新たに酒粕の粉末化や学校給食を通じた食育活動などに取り組みました。



## 岐阜県立加茂高等学校

### 自然科学部

「オオキンケイギク」を用いた草木染 環境教育に活用することを目指して

特定外来生物である「オオキンケイギク」を草木染の素材として利用し、環境教育を目的に取り組んでいます。私たちが工夫した熱湯やクエン酸溶液を用いた方法は、短い時間に安全に染色することができます。その成果を地域の環境フェアで紹介しました。



## 愛知県立佐屋高等学校

### 科学部

持続可能な農スタイル

自然循環型の農業スタイルを研究しました。レンコン田で収穫時に規格外となったレンコンの廃棄量の多さが目に飛び込んできました。乾燥した廃棄レンコンを見て「木材みたいだ！」。部員の発見からバイオ炭づくりや、もみ殻を利用した燻炭焼きなど農業への実用化を検討しました。



## 愛知県立安城農林高等学校

### 土壌研究研修班

フードロス低減の活動を通じて、地域社会におけるSDGsの達成に寄与しました

ミニトマトの生産と販売の工程での廃棄削減を目指しました。生産工程では裂果の原因を特定し、裂果による廃棄は9割減少。収穫時期の適切な管理で選果作業も効率化。販売では規格外のトマトを活かし、地元レストランと新メニュー「トマンライス」の開発に成功。



## 名城大学附属高等学校

### 自然科学部 数理研究班

川の健康をまもり隊！

毎年、学校横を流れる庄内川クリーンアップ大作戦という全員対象の清掃活動を行っています。今年は78名が参加し、金属やプラスチック、ゴルフボールなどを回収しました。藤前干潟での活動にも参加し、藤前干潟で取れたものと庄内川で回収したごみを調べました。



## 名城大学附属高等学校

### 自然科学部 骨班

骨奉行

普段は、白骨標本や透明標本、仮剥製を作っています。イベントへのブース出展では、活動で作った標本を展示し、観察したり触ってもらったりしています。また今年は、魚や鳥の骨を用いた肥料作りを行いました。簡単に作ることができるので、ぜひ試してみてください。



## 名城大学附属高等学校

### 自然科学部 天文班

酸性雨の発生と今後について

自然科学部天文班では、一時期大きく話題となった酸性雨と、それによる環境への被害は現在どうなっているのかということに着目して研究を行いました。そして、より良い環境にするための対策や、これからの酸性雨の被害について考察を行いました。



## 名城大学附属高等学校

### 自然科学部 飼育班

庄内川の生態調査

学校のすぐ側を流れる庄内川の生態調査を行っています。採集では在来種のウナギやメダカだけでなく、外来種のブラックバスやブルーギルも捕獲することができます。また、ペットボトルや空き缶、ゴルフボールなど捨てられているゴミの清掃活動も行っています。



## 愛知県立南陽高等学校

### Nanyo Company部

規格外野菜の有効活用～野菜も多様なんだYO！～

規格外の野菜が多くあることを知り、食品ロスの削減に取り組んでいます。「野菜嫌いの子どもでも食べられるお菓子」をコンセプトに、農家様や企業様と連携をとり、商品の企画・試作を重ね、野菜の風味が菓子の甘みを引き立てる自慢の商品が出来上がりました。



近畿  
12団体

